

令和3年1月29日
国土交通省土地鑑定委員会

令和2年不動産鑑定士試験論文式試験合格者の発表

土地鑑定委員会では、10月に不動産鑑定士試験（論文式試験）を実施し、764名の方が受験した結果、135名の方が合格しました。

また、論文式試験における試験問題の誤りについてもお知らせいたします。

※過去4年の受験者数（合格者数）H28:708(103)名、H29:733(106)名、H30:789(117)名、R元:810(121)名

不動産鑑定士試験は、不動産の鑑定評価に関する法律（以下「法」という。）に基づき、不動産鑑定士となろうとする者に必要な学識及びその応用能力を有するかどうかを判定するもので、土地鑑定委員会が短答式及び論文式により行っています。

合格者は、法に基づく実務修習を受講し、すべての課程を修了した後、国土交通省に備える名簿に登録を受けることにより不動産鑑定士となります。

I. 合格者の発表について

<論文式試験の概要>

1. 試験日時及び科目

令和2年10月17日(土)	10:00～12:00	民法
	13:30～15:30	経済学
令和2年10月18日(日)	10:00～12:00	会計学
	13:30～15:30	不動産の鑑定評価に関する理論
令和2年10月19日(月)	10:00～12:00	不動産の鑑定評価に関する理論
	13:30～15:30	不動産の鑑定評価に関する理論(演習)

2. 試験地

東京都、大阪府、福岡県

3. 発表期日

令和3年1月29日(金) 10時

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国土交通省における掲示を中止し、国土交通省ホームページでの掲載とします。)

(令和3年2月5日(金)の官報で公告する予定です。)

<添付資料>

(別紙1) 令和2年不動産鑑定士試験（論文式試験）合格者受験番号

(別紙2) 令和2年不動産鑑定士試験（論文式試験）の結果について

(別紙3) 合格者の属性等について

Ⅱ. 試験問題の誤りについて

試験科目「経済学」の問題文に誤記がありましたので、(別紙4)のとおりお知らせいたします。

Ⅲ. その他

新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年不動産鑑定士試験の日程が延期になったことに伴い、不動産の鑑定評価に関する法律に基づく実務修習の実施時期が変更になることが実務修習機関である(公社)日本不動産鑑定士協会連合会から発表されています。この結果、令和4年の実務修習修了者が不動産鑑定士の登録を受ける時期が遅くなることを見込まれます。

土地鑑定委員会では、上記日程変更を踏まえ、地価公示の鑑定評価員の応募要件について、所要の対応を行う予定です。

【お問い合わせ先】

不動産・建設経済局 地価調査課 鑑定評価指導室 課長補佐 臼井 (30332)

係長 西村 (30333)

代表電話 : 03-5253-8111 夜間直通 : 03-5253-8378 FAX : 03-5253-1578

令和2年不動産鑑定士試験合格者

国土交通省土地鑑定委員会

受験番号	受験番号	受験番号	受験番号
(試験地 東京都)			
5009	5020	5033	5040
5045	5051	5053	5063
5070	5072	5078	5080
5081	5093	5096	5097
5099	5100	5102	5108
5112	5113	5120	5124
5125	5129	5133	5134
5142	5144	5148	5185
5189	5191	5205	5218
5224	5231	5236	5245
5257	5269	5278	5283
5284	5285	5289	5313
5314	5315	5316	5320
5321	5322	5324	5330
5335	5337	5342	5351
5352	5353	5354	5357
5358	5364	5366	5379
5382	5387	5388	5390
5402	5440	5442	5466
5481	5482	5488	5517
5527	5531	5533	5545
5569	5589	5639	5647
5650	5655	5657	5659
5666	5681	5682	5699
5708			
(試験地 大阪府)			
7009	7032	7038	7044
7064	7068	7102	7136
7137	7139	7147	7153
7170	7171	7174	7177
7181	7198	7199	7210
7212	7215	7250	7260

7274	7280	7284	7286
(試験地 福岡県)			
8005	8014	8015	8021
8051	8061	8064	8082
8086	8092		
		以上	135名

令和2年不動産鑑定士試験論文式試験の結果について

(1) 申込者数

1,160 人

(2) 受験者数

764 人

(3) 合格者数及び合格点

135 人 (合計 380 点以上を取得した者※)

※科目別に設定された合格基準点を満たさない者は除く。

(4) 科目別結果

・民法 (配点 100)

平均点 52.0 点

・経済学 (配点 100)

平均点 57.1 点

・会計学 (配点 100)

平均点 53.1 点

・不動産の鑑定評価に関する理論 (配点 300)

平均点 118.1 点

(5) 総合結果

平均点 280.6 点

最高点 497 点

合格者の属性等について
(令和2年不動産鑑定士試験論文式試験)

① 性別	男性	116名
	女性	19名
② 年齢	平均	32.6歳
	最高齢	61歳
	最年少	20歳

③ 年齢別合格者調

	受験者数	合格者数	合格率
30歳未満	146名	53名	36.3%
30歳以上35歳未満	137名	37名	27.0%
35歳以上40歳未満	122名	23名	18.9%
40歳以上45歳未満	91名	9名	9.9%
45歳以上50歳未満	85名	7名	8.2%
50歳以上55歳未満	69名	2名	2.9%
55歳以上60歳未満	51名	3名	5.9%
60歳以上	63名	1名	1.6%
合計	764名	135名	17.7%

令和2年不動産鑑定士試験（論文式試験）における試験問題の誤りについて

令和2年不動産鑑定士試験（論文式試験）の試験科目「経済学」の問題2の（1）について、問題文に誤記があったため、以下の措置を講じました。

【誤記の内容】

問題2 （1）の5行目

「P：物価水準」 は 「P：地価」と表記されるべきものでした。

【講じた措置】

受験者にとって不利な取扱いとならないよう、（1）については、受験者全員を正答として採点を行いました。

今回の試験における取扱いは以上のおりですが、試験問題に誤りがあったことをおわび申し上げますとともに、今後の出題に当たっては、細心の注意を払ってまいります。